

福 発 7 2 2 2 号
平成 2 8 年 3 月 1 7 日

甲府市長 樋 口 雄 一

在宅医療・介護連携のアンケート調査の周知について（依頼）

早春の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から本市の高齢者福祉事業に対し、ご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本市では、いわゆる団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年に向けて、医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるよう、関係機関が連携し、多職種協働により在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を構築するため、平成 2 7 年 8 月に「甲府市在宅医療・介護連携推進会議」を発足いたしました。

この会議において、【別紙】在宅医療・介護連携のアンケート調査の概要のとおり、アンケート調査を実施することになりました。

つきましては、専門職向けアンケートについて、貴団体に所属する会員の皆様にご回答いただけるよう、貴団体のホームページへの掲載や、別紙チラシ配布などを通じた周知にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

なお、アンケートの結果につきましては、後日お送りする予定です。

以 上

福祉部長寿支援室高齢者福祉課扱い
福祉支援センター 担当：保坂・西室
電 話：0 5 5 - 2 3 7 - 5 4 8 4
F A X：0 5 5 - 2 3 6 - 0 1 1 8
E-mail：th5era@city.kofu.lg.jp（保坂）
E-mail：an7ehm@city.kofu.lg.jp（西室）

【別紙】

在宅医療・介護連携のアンケート調査の概要

1 アンケートの目的

- (1) 甲府市の医療と介護の連携の状況・連携における現状・課題等を把握し、今後の在宅医療・介護連携推進事業の取組へ反映させるため。
- (2) 市民向けの一般公開用や、医療関係者及び介護関係者が共有する情報の収集。

2 アンケートの対象

- (1) 甲府市内にある医療機関、訪問看護ステーション、薬局、介護サービス事業所の合計929ヶ所。(主に、他の職種との連携窓口の方が、事業所(医療機関等も含む)としての考えを回答していただくことを想定しています。)
- (2) 甲府市内の(1)に掲げる医療機関等で専門職として従事している方。
(甲府市に居住していても、甲府市外で働いている方は対象外です。反対に、甲府市外に居住していても、甲府市内で働いていれば、対象者となります。専門職個人の考えを回答していただくことを想定しています。)

調査対象専門職・・・医師、歯科医師、保健師、看護師、薬剤師、ケアマネジャー、栄養士・管理栄養士、社会福祉士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

3 アンケートの方法

- (1) 甲府市内にある医療機関、訪問看護ステーション、薬局、介護サービス事業所に、アンケート用紙を郵送し、紙ベースにてご回答いただきます。
- (2) 専門職の方へのアンケートは、次のとおりです。

① WEBによる調査

事業所(医療機関等も含む)向けのアンケートに同封したチラシへ記載した、2次元コード又はアドレスからアクセスする方法。

なお、職能団体によっては、ホームページにチラシを掲載していただき、そこからアンケート窓口である「やまなしくらしねっと」へ接続できることを想定しています。

② アンケート用紙による調査

事業所(医療機関等も含む)向けのアンケートに同封したアンケート用紙をコピーしてご回答いただきます。

なお、職能団体によっては、ホームページにアンケート用紙を掲載いただき、そこからダウンロードできることを想定しています。

4 アンケートの実施期間

平成28年3月24日(木)～平成28年4月25日(月)